

京都市交響楽団

道義ワールド満開！プロコフィエフのすべて
ロシアの新星イリヤ・ラシュコフスキーを迎えて

第633回定期演奏会

The 633rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

2019

4/12金

午後7時開演（午後6時開場）

京都コンサートホール

Friday, April 12, 2019 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前（午後6時30分ごろから）は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から（学生証をご提示ください）、後半券は開演後から休憩終了（後半開始）まで発売（学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません）。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」（有料・要予約）をご利用ください。
（お子様お1人につき1,000円/2019年4月5日までに京響075-711-3110へお申し込みください）

◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引（10%OFF）があります。
京響（075-711-3110）までお問い合わせください。

指揮 井上 道義

Conductor : Michiyoshi Inoue

ピアノ イリヤ・ラシュコフスキー

Piano : Ilya Rashkovskiy

プロコフィエフ：組曲「キージェ中尉」op.60

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番ハ長調op.26

プロコフィエフ：「ロメオとジュリエット」組曲から（井上道義セレクション）

Prokofiev : "Lieutenant Kijé" suite op.60

Prokofiev : Concerto for piano and orchestra No.3 in C major op.26

Prokofiev : Excerpts from "Romeo and Juliet" suite (Michiyoshi Inoue Selection)

プレイガイド（電話予約）

- 京都コンサートホール… (075) 711-3231 ●ロームシアター京都… (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570) 02-9999 Pコード133-256
- ローソンチケット… (0570) 000-407 Lコード51699

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団

第633回 定期演奏会

The 633rd Subscription Concert
of the Kyoto Symphony Orchestra

2019年度のスタートは、1990～98年音楽監督&第9代常任指揮者として京響を率いた井上道義の指揮で、井上セレクションの「ロメオとジュリエット」をメインに、皮肉なユーモアとリリシズムが交差するプロコフィエフの魅力をすべてを追求！2012年浜松国際ピアノコンクール優勝の卓越したピアニスト、イリヤ・ラシュコフスキーが野性的かつ繊細に奏でる協奏曲にも期待を。

指揮

井上 道義

Conductor: Michiyoshi Inoue



1946年東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、世界的な活躍を開始する。1976年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。1977年から1982年までニュージーランド国立交響楽団の首席客演指揮者、1983年から1988年まで新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督、1990年から1998年まで京都市交響楽団の音楽監督・常任指揮者、2014年から2017年まで大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者、2007年から2018年まではオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を務め、斬新な企画と豊かな音楽性で注目を浴びた。これまでにシカゴ響、ハンブルク響、ミュンヘン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、フランス国立管、ブダペスト祝祭管、KBS響、およびベネズエラ・シモンボリバルなど世界一流のオーケストラへ登壇。1999年から2000年にかけて新日本フィルハーモニー交響楽団と共にマーラー交響曲全曲演奏会を取り組み「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収め、同プロジェクトを収録した「ショスタコヴィチ交響曲全集 at 日比谷公会堂」BOXを2017年2月にリリース。2014年4月に病に倒れるが、同年10月に復帰を遂げる。2015年全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」（野田秀樹演出）を総監督として、10都市14公演の巡回公演を大成功へと導いた。2017年7月、大阪国際フェスティバルにて「バーンスタイン：ミサ」を自身23年ぶりに総監督（演出兼任）として率い壮大で唯一無二な舞台を作り上げた各誌にて評価を受けた。1990年ザ・シンフォニーホール「国際音楽賞・クリスタル賞」、1991年「第9回中島健蔵音楽賞」、1998年「フランス政府芸術文芸勲章（シュヴァリエ賞）」、2009年「第6回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞（歌劇イリス）」、2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞（京都・プライトンホテル・リレー音楽祭）」、2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、東燃ゼネラル音楽賞、2018年「大阪府文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」をトリプル受賞。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。自宅にアヒルを飼っている。
公式サイト http://www.michiyoshi-inoue.com/

ピアノ

イリヤ・ラシュコフスキー

Piano: Ilya Rashkovskiy



1984年シベリアのイルクーツク生まれ。5歳よりピアノを始め、8歳でイルクーツク室内オーケストラと共演。93年シベリア・ノボシビルスク特別音楽学校に入学しレベンセン教授に師事。95年イタリア・マルサラ市の国際コンクールで優勝。98年ウラジミール・クライネフ国際コンクールに優勝し、本格的な演奏活動を展開。同年にロストロポーヴィチ財団の奨学金を授与され渡仏、コルマルやキエフの音楽祭に招かれマエストロ・カッツやミコラ・ダイダラ、キエフ交響楽団とも共演を果たす。2000年ハノーヴァー音楽学校に入学、ウラジミール・クライネフに師事。その後パリのエコール・ノルマル音楽院でM.リビツキに師事。01年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位受賞。05年アシュケナージが審査員を務める香港国際ピアノコンクールで優勝。07年エリザベート王妃国際音楽コンクールで4位入賞。11年ルービンシュタイン国際ピアノコンクール第3位受賞。12年ピネロロ国際ピアノコンクール（イタリア）優勝。同じく12年第8回浜松国際ピアノコンクールで見事優勝し、聴衆賞、札幌市長賞も受賞。翌13年には同コンクール優勝者ツアーが国内外25公演にわたり開催された。日本へは02年に初来日し、サントリーホールにて「ロン＝ティボー国際音楽コンクール・ガラ・コンサート」に出演。06年第25回横浜市招待国際ピアノ演奏会、名古屋フィル等とも共演をしている。CDは08年「チャイコフスキー：四季、ピアノ・ソナタ」（ナクソス）、13年に浜松市国際ピアノコンクールのライヴ盤、13年「ショパン：練習曲集全曲」（ビクター）、16年「スクリャービン ピアノ・ソナタ全集」（NAR）、16年「展覧会の絵」（仏La Musica）等を発表。ロマンティックで繊細、そしてダイナミックで野性的な表情を自在に表現し、音楽性の高さ、卓越した技巧で聴衆にアピールし絶大な支持を得ている。パリ在住。



©伊藤菜々子

京都市交響楽団

Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

2019 2/15(金)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2019 3/16(土)から発売!

第634回定期演奏会

世界へ羽ばたく若手注目株カーチュン・ウォン!
北欧の伝統に新風を吹き込むヘムシングのシベリウス

日時: 2019年5月18日(土) 午後2時30分開演
2019年5月19日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: カーチュン・ウォン

独奏: ラグンヒル・ヘムシング (ヴァイオリン)

曲目: 吉松隆: 鳥は静かに... op.72

シベリウス: ヴァイオリン協奏曲二短調op.47

フランク: 交響曲二短調

第635回定期演奏会

広上淳一のタクトが舞う!「交響的舞曲」
芳醇な美が香り立つ、五嶋龍のホルンゴルト

日時: 2019年6月21日(金) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

独奏: 五嶋 龍 (ヴァイオリン)

曲目: ヴェルディ: 歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲

ホルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲二長調op.35

ラフマニノフ: 交響的舞曲op.45



©Catherine Dokken



©K.Miura



©Ayako Yamamoto / UMLLC

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)